

2017年11月17日

各位

株式会社 三井住友銀行

### ジー・オー・ピー株式会社の「SMB C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、ジー・オー・ピー株式会社（代表取締役：千田 豊治）の発行する「SMB C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「SMB C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、ジー・オー・ピー株式会社に対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、ジー・オー・ピー株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

女性の社員比率 24%、管理職比率 26%、取締役比率 33%と、様々な職位において高水準で女性の登用を実現。

女性を中心に安全啓蒙活動チームを形成し、きめ細やかな視点を活かして建築現場での安全説明会を実施する等、女性がその能力を存分に発揮できる取組を実施。深い業務理解が必要だった機材の必要量の見積（山積み表）の作成を自動化する、一人の従業員に複数の業務を習得させる等の取組により仕事の属人化を廃し、作業負荷の平準化及び生産性の向上を推進。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが「女性が継続して働ける職場をモットーにワークライフ、ビジネスライフに配慮した働き方を推進していく」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、

- ・ 時間外労働の削減
  - ・ 管理職の女性比率について現状水準(26%)を維持
- をコミットしておられます。

三井住友銀行では、「SMB C なでしこ私募債」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



女性が活躍する同社のようす

( ) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。